

- 35 冬ざれや街ゆく人も急ぎ足
- 34 ふる里便無口な父の冬野菜
- 33 兄弟は話が弾む爛熱し
- 32 学友も社友も老いし神無月
- 31 日向ぼこ声援飛び交ふ草野球
- 30 冬の霧峡の祠を包みをし
- 29 裏庭を駆ける鶏冬日向
- 28 枯れ菊の残る香りを惜しみけり
- 27 優しさの身につまされる冬日和
- 26 頬の飴ごろりと動くマスクの子
- 25 街の灯も山影も失せ夜の霧
- 24 ほつれたる父愛用の毛布かな
- 23 短日の下校子寡黙駆け足に
- 22 瑞瑞し葉つき大根有機野菜
- 21 寒雀列する尻や粒揃い
- 20 人工のスケートリンクはや準備
- 19 冬晴のビルより低く昼の月
- 18 女教師の角のとれたる黄のセーター
- 17 暗き雨尚一段と冬めきぬ
- 16 一周忌の読経続くや小春の日
- 15 ブルーシート広げ皮剥く青大豆
- 14 ふらここの泥付き靴は蒼天に
- 13 鶺鴒に動体視力ためさるる
- 12 小春日や同窓会の誘ひ来る
- 11 手をたたき客を呼び込む焼芋屋
- 10 紅葉茶屋日射しとらえる煙かな
- 9 道なりに光を返す枯芒
- 8 思ひきの息子との旅冬暖か
- 7 木像に残る朱の色冬ぬくし
- 6 たちこめる泥のにほひや池普請
- 5 ジンジャーティーたっぷり注ぎ風邪心地
- 4 大川の両岸綴る夕紅葉
- 3 人家脇なぜか温し散歩道
- 2 熊手売れ三本締めが道ふさぐ
- 1 大声の音楽療法冬ぬくし